

「国会法」改悪の動き加速

全労連・自由法曹団・憲法会議、急速な運動強化を意思統一！

与党3党は12月7日、国会法改悪法を、1月5日にも開会の可能性のある通常国会冒頭に提出することで合意しました。法「改悪」のねらいは内閣法制局長官の答弁を禁止し、「政府による憲法解釈は内閣が責任を持って行う」(鳩山首相・11.2)ことにあります。内閣法制局はこれまで、海外派兵を容認する解釈改憲を重ねましたが、他方で、世論を前に、9条のもとでは海外での武力行使と武力行使の一体化は許されないとしてきました。こうした答弁が改憲の重大な障害になっていることから、これを取り払い、国連決議の下で自衛隊の海外派兵に道を開こうとするものです。全労連、自由法曹団・憲法会議の3者は緊急に取り組みを強めることで一致し、年内、諸取り組みを積み上げ、1月14日には学習決起集会を開催することを決定しました。

■ 国会法改悪に向けた民主党の動き ■

- 9. 16 鳩山内閣基本方針閣議決定
- 10. 16 小沢氏、21世紀臨調に諮問
- 11. 4 21世紀臨調が提言
- 11. 11 民主・政治改革推進本部全体
…国会法改悪案の議論開始
- 11. 12 第2回全体会 原案了承
- 11. 30 国会法改悪法国会提出断念
…小沢氏、社民党批判
- 12. 7 与党3党通常国会冒頭提出合意
- 12. 9 「推進本部」、法案骨子、週明けに

■ 民主党の国会法改悪法「原案」 ■

国会審議の活性化について

2009年11月12日

- 1、政治家同士の議論を疎外している政府参
考人制度を廃止する
- 2、内閣法制局長官は、内閣の一機関であり
内閣から独立性の高い人事院総裁などとは
異なることから「政府特別保佐人」から削除
する



べました。

が国会法改悪の動
きを報告、笠井亮、
赤嶺政賢両議員が
憲法や基地移設問
題で決意を表明、参
加者の質問を丁寧
に受けました。ま
た、農民連の上山興
士さんが、新たな解
釈改憲の策動を許
さぬたたかいを急
ぎたいと決意を述
べました。

小沢「国会改革」に異議あり！

五・三実行委員会が院内集会

生かそう憲法！輝け9条！ 010年憲法集会に向け実行委員会

二〇一〇年五・三
憲法集会に向けた
準備が急ピッチで
すす。十二月七日の第
二回実行委員会では、
具体的な企画を
検討する「PT」を
発足させ、今後は、
一〇年の歩み▽パ
フォーマンス▽パ
レード▽宣伝の各
「PT」で具体化を図る
ことになりました。
憲法集会一〇年に
ふさわしい企画が
期待されています。